T-040990C51a

メガゾーブ

ＭＺＧ－２００

取　扱　説　明　書

株式会社サンコーシヤ

無断転用禁止

T-040990C52a

メガゾーブ MZG-200 取扱説明書

１．機能・特徴

本製品は、JIS C5381-1：2004（IEC61643-1:1998）の直撃雷サージ電流（クラスⅠ）試験に適合した製品です。

２．仕様

本製品の仕様を表１に示します。

表１

項目	性能
最大連続使用電圧 Uc	230V（50/60Hz）
漏れ電流 I_{PE}	DC320V 20μA 以下
インパルス放電電流 Iimp	10/350μs 50kA
公称放電電流 In	8/20μs 20kA
電圧防護レベル Up	1.5V 以下
続流遮断定格	Uc=230V 3kA
質量	約 250g

３．外観および寸法

本製品の外観図を図１に示します。

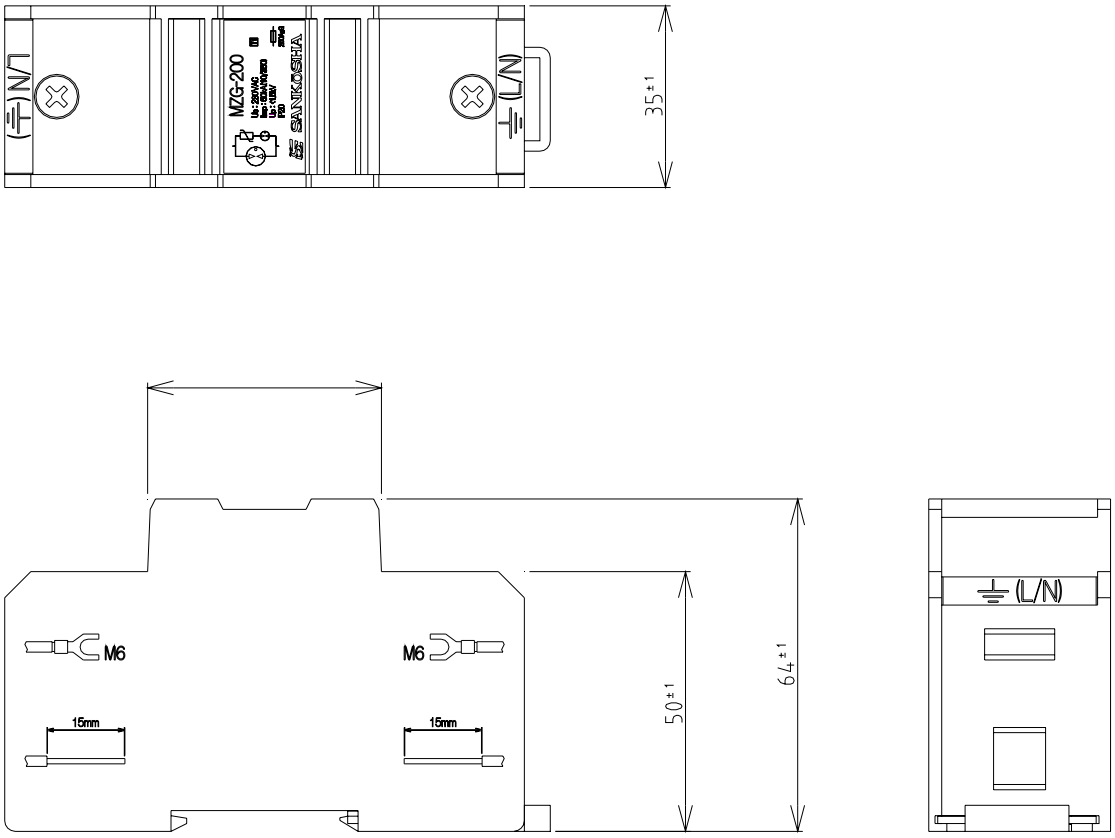

図１

4．取り付け方法

DIN レール（35㎜幅）に取り付ける場合、以下の手順で固定してください。

[取り付け方]

A 部を DIN レールの端に引っ掛け、
B 方向へ押し込んでください。

[取り外し方]

C 部にマイナスドライバー等を差し込み、
D 方向に引きながら E 方向に SPD を外してください。

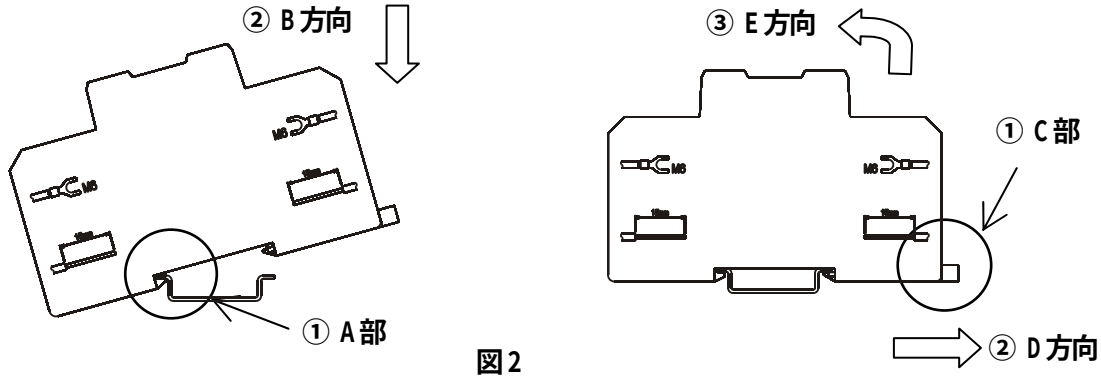

図 2

5．接続（配線）方法

本製品の接続（配線）方法は次の順序に従って操作して下さい。（図１および実物参照）

(1) ケーブル導入孔に接続するケーブルは締付けねじで固定してください。
（推奨締付トルク： 2.94N・m～3.43 N・m）

(2) 接続するケーブルは AWG10～4　断面積 5.5～22㎟ （推奨）を使用してください。

(注) 電源引き込みケーブルは電源側端子（L/N 側）に接続してください。

(注) ボンディング用導体（接地線引き込み線）は接地側端子（⏚側）に接続してください。

(注) 過度の締め付けはケース等に歪みが生じ、破損原因となりますのでご注意ください。

6．接続例

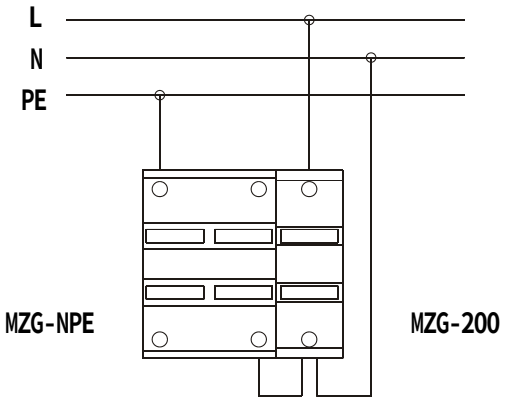

図 3

7．保守点検

SPD の設置・配線後は端子部に緩みがないことを確認してください。

本 SPD は特別な保守を必要としませんが、1 年に 1～2 回程度は下記の点検を行ってください。

(1) アレスタテスターPD-2 による確認

①アレスタテスターの測定レンジを 1000V、TEST　MODE は Ar にスイッチを合わせる。

②SPD の端子部にアレスタテスターの測定端子を当てます。

③アレスタテスターの TEST スイッチを TEST 側に倒し、測定値が 500V～1000V の範囲であることを確認下さい。

④アレスタテスターの TEST　MODE を Av に設定し、400V～650V の範囲であることを確認して下さい。

(2) 絶縁計を使用し、DC100V にて検査を行い 10MΩ以上であることを確認して下さい。

(注) SPD を点検の際には必ず線路より分離して実施してください。

(注) SPD の接地端子が必ず接地されていることを確認してください。接地されていない場合には SPD としての機能が損なわれます。

(注) 点検時に SPD 劣化が確認されたら直ちに新品と交換してください。ケースを外したり分解しないでください。劣化の原因が正確に把握できなくなる事があります。

8．保証

本製品の保証期限はご納入日より 1 年です。この間に発生した故障は、原因が明らかに当社の責任と判断された場合に限り良品と交換いたします。

9．使用上の注意

使用上、重要な内容ですので、よくお読みの上、必ずお守り下さい。

禁止	本製品の使用目的以外での使用は絶対しないで下さい。 ◇故障の原因となります。
禁止	本製品は屋内用で非防水です。屋外などの水が直接当たる場所での使用はできません。 ◇故障の原因となります。
禁止	本製品を分解、加圧変形、使用環境以上の加熱、改造または部品を変更して使用しないで下さい。 ◇故障の原因となります。
禁止	操作時に端子間に異物が侵入することや、端子部分には直接手で触れることがないようにしてください。 ◇故障、感電の原因となります。
禁止	本製品を水、シンナー等の溶剤で拭いたり、かけたりしないで下さい。 ◇変形や割れ、故障の原因となります。
禁止	本製品には、落下等による衝撃を与えないで下さい。 ◇損傷、故障の原因となります。
禁止	配線した電線及び本製品にストレスをかけないで下さい。 ◇故障の原因となります。
注意	本製品の汚れは、柔らかい布等で拭いて下さい。 （水洗いは絶対にしないで下さい）
注意	SPD への装着は取扱説明書をよく読んでから行って下さい。 ◇変形、割れ、故障の原因となります。
注意	SPD の劣化が確認された場合、SPD としての機能はありませんので、新しい SPD と交換してください。 ◇お客さまの装置を保護できません。

株式会社サンコーシヤ　本社・支店所在地一覧

本　　社	〒141-0032	東京都品川区大崎 4-3-8	TEL(03)3491-7181
北海道支店	〒060-0062	北海道札幌市中央区南二条西 10-1-4（第 2 サントービル 7F）	TEL(011)271-0050
東北支店	〒980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町 2-7-12（住友仙台一番町ビル 7F）	TEL(022)223-8131
中部支店	〒460-0009	愛知県名古屋市中区栄 2-11-7（伏見大島ビル 8F）	TEL(052)204-3020
関西支店	〒530-0051	大阪府大阪市北区太融寺町 2-22（梅田八千代ビル 5F）	TEL(06)6361-7801
中国支店	〒730-0012	広島県広島市中区上八丁堀 3-5（池尻ビル 3F）	TEL(082)222-8210
九州支店	〒810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通り 4-2-27（立石ビル 3F）	TEL(092)715-6622
四国営業所	〒760-0062	香川県高松市塩上町 1-4-8（鶴尾ビル 1F）	TEL(087)331-9188
相模テクノセンター	〒229-1112	神奈川県相模原市宮下 1-1-12	TEL(042)772-3111